

意見1 忙しい3、4月だけでも土・日曜日や祝日などに、市役所を開けてほしい。

回答 市では、行政サービスの利便性を図るため、次のとおり土・日曜日、祝日でも受け付けを行っています。

■小松駅前行政サービスセンター（こまつ芸術劇場うしろ内）
受付時間 9時30分～19時
休館日 水曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始
主な取扱業務 戸籍謄本、印鑑証明、各種証明書の発行
そのほか 3月最終・4月最初の土・日曜日には、住所異動の受付業務も行っています。

意見2 小松の貴重な文化遺産である曳山を後世へ伝えるため、正確な図面などを作成してほしいかがでしうか。

回答 曳山の図面については、ありませんが過去に作成したものがありません。これらは『新修小松市史資料編5 曳山』にて一部掲載しております。また、曳山華舞台や五彩曳山の作成など、曳山文化発信のための取り組みも行っています。

今後とも、ふるさとの大切な文化財である曳山の保護及び活用を推進し、「歌舞伎のまち小松」を全国へ発信したいと思っています。

しみんの声

市民の皆さんから寄せられた疑問やご意見などの一部を紹介します。



皆さんの疑問やご意見をお寄せください

- Eメール「市民の声Q&A」
koho@city.komatsu.lg.jp
- ホームページ「市長にひとこと」
<https://www.city.komatsu.lg.jp/4739.htm>
- 市民の声ポスト
市役所（1階総合案内横）、市民センター、南支所、公会堂 ※郵送でも受け付けます
- 市役所の総合案内ダイヤル
もしもしセンター ☎20・0404

問い合わせ 広報秘書課 ☎24・8016 FAX24・5563 ✉koho@city.komatsu.lg.jp

国際交流コーナー International City KOMATSU

通訳ボランティア
新規登録者も
大募集中！



市国際交流員
（右）ムズメチ・マルチノ
（左）ティオ・キンバリー

通訳ボランティア スキルアップ講座

海外からのお客様に英語で小松市の魅力を伝えてみませんか。学んだ内容を実践できる企画もあります。

とき 6月6日、13日、20日、27日いずれも火曜日19時～21時
（全4回）※1回のみの受講も可

ところ こまつまちづくり交流センター 2階（小寺町）

内容 石文化、九谷焼、茶道など、各回テーマを変えて市の魅力を伝える表現を学びます。

対象 通訳ボランティア登録者

定員 各回20人（先着順）

参加費 1回500円

講師 市国際交流員 ムズメチ・マルチノ、ティオ・キンバリー

申込期限 各回前日12時



▲九谷焼絵付け体験での通訳ボランティアの様子

申し込み・問い合わせ 国際都市推進課 ☎24・8039

はつらつ健診・ 長寿健診が始まります！

生活習慣病は、初めは自覚症状がほとんどないため、知らないうちに悪化してしまいます。生活習慣病に近づいていないか、身体の中の変化を確認できるのが健診です。年に一度の健診で、自分の健康状態をチェックしましょう。



健診から見える生活習慣病のサイン

高血圧や糖尿病、心筋梗塞などに代表される生活習慣病は、食生活の乱れや運動不足、喫煙といった日常生活の習慣で発症します。

これらの病気は、気付いたときには重症化していることが多い、定期的に自分の健康状態を確認しておくことが重要です。

平成27年度のはつらつ健診では、40～59歳の受診者のうち、約4割の人が糖尿病予備群または糖尿病が強く疑われるという結果になりました。60～74歳になると、その割合は6割を超えました。

まずは健診を受けて自分自身の身体の状態を知り、普段から良好な生活習慣を心掛けることで、いつまでもはつらつとした毎日を送りましょう。

糖尿病のサインが出ている人の割合（平成27年度健診結果）



	はつらつ健診	長寿健診
期間	6月20日（火）～ 9月15日（金）	
実施医療機関	市内指定医療機関（詳しくは6月中旬に市から送付される受診券をご確認ください）	
内容	診察、血液検査、尿検査など	
対象	・40～74歳で国民健康保険に加入している人 ・40～74歳の生活保護世帯の人	・満75歳以上の人 ・65歳～74歳で後期高齢者医療に加入している人
料金	700円	500円
受診方法	6月中旬に対象の人には受診券の入った封筒をお送りします。受診券・保険証・料金を持って受診してください。	
そのほか	協会けんぽなど国民健康保険以外に加入している人は、ご加入の医療保険者から健診の案内が届きます。	

※生活保護世帯の人は受診料が無料となります。 ※対象年齢は、平成30年3月31日時点での年齢です。

問い合わせ いきいき健康課 ☎24・8056